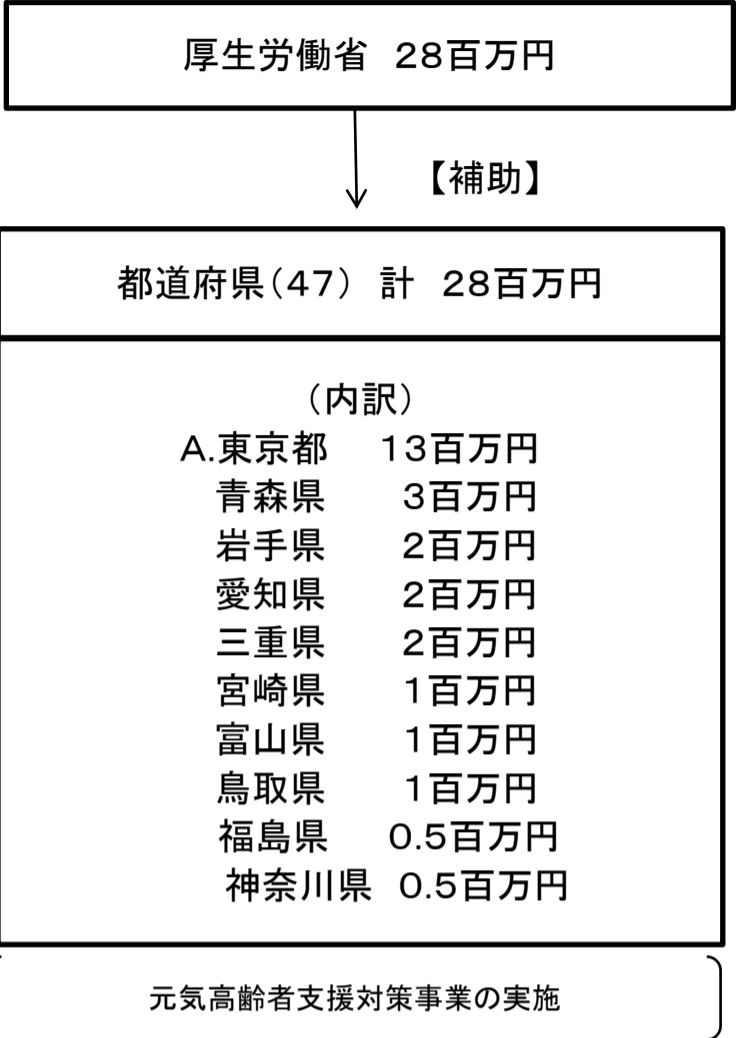


行政事業レビューシート (厚生労働省)

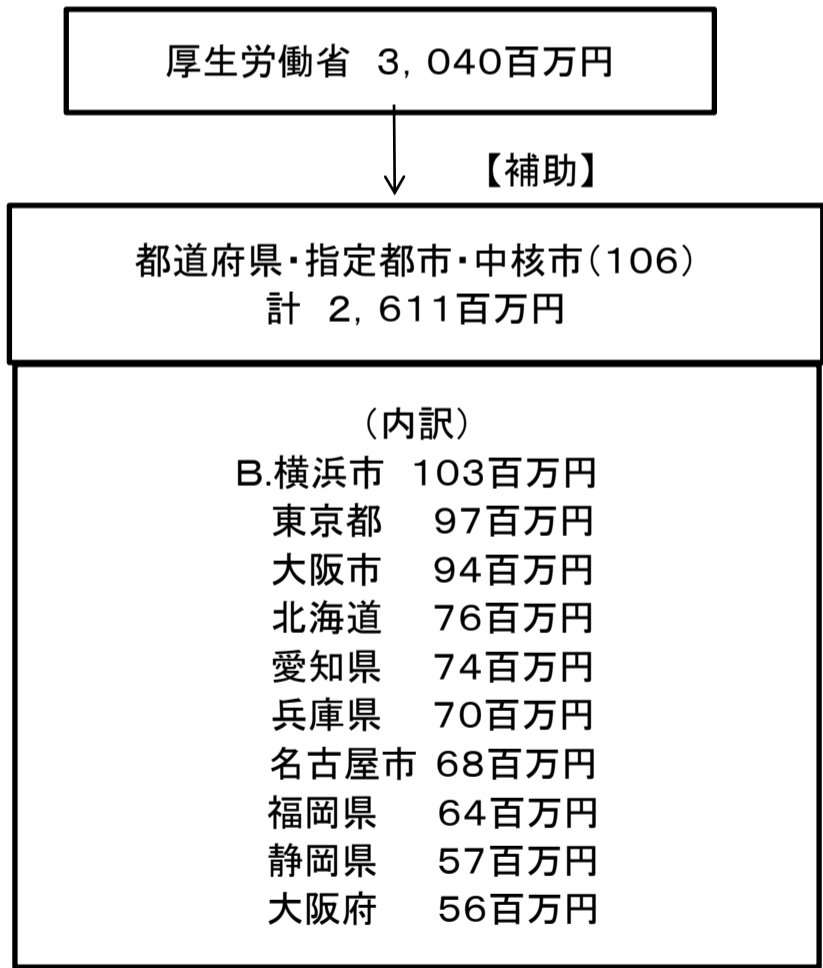
予算事業名	在宅福祉事業費補助金	事業開始年度	①平成20年度 ②昭和38年度	作成責任者		
担当部局庁	老健局	担当課室	振興課	振興課長 川又竹男		
会計区分	一般会計	上位政策	在宅福祉事業費補助金			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	①元気高齢者支援対策事業の実施について (平成20年7月10日老発第0710001号老健局長通知) ②老人クラブ活動等事業の実施について (平成13年10月1日老発第390号老健局長通知)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	①元気高齢者支援対策事業 これから高齢期を迎える団塊の世代や高齢者の豊富な知識と経験を活かし、住み慣れた地域において生きがいを持ちつつ、いつまでも元気で暮らせる環境の整備を目的とする。 ②高齢者地域福祉推進事業 老人クラブ活動等の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①元気高齢者支援対策事業 法人及び団体等が行う元気高齢者支援事業等の情報収集、先駆的活動の発掘及びこれから高齢期を迎える世代の意識調査、地域活動を行う団体との交流、出会い、ふれ合いの場の提供、並びに高齢者活動の活性化に資する情報発信等 ②高齢者地域福祉推進事業 老人クラブが行う各種活動に対する助成(以下の具体的な活動内容は例示である。) (ア)健康活動：健康と体力保持に意欲のある高齢者を対象とした「熟年健康教室」の実施 (イ)友愛活動：高齢者や家族等に対する認知症問題の普及・啓発、孤独死を未然に防ぐ安否確認運動 (ウ)奉仕・ボランティア活動：子供や高齢者を含む地域全体の安全を守る地域見守り活動 (エ)次世代育成支援活動：放課後の小学校を活用した地域住民との世代間交流					
実施状況	①元気高齢者支援対策事業 実施箇所数：7都県(平成20年度実績) ②高齢者地域福祉推進事業 老人クラブ活動実績クラブ数：113, 511か所(平成20年度実績)					
予算の状況 (単位:百万円)	①元気高齢者支援対策事業					
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	64	29	廃止	
	執行額	—	11	28		
	執行率	—	17.0%	97.8%		
	総事業費(執行ベース)	—	128	58		
	②高齢者地域福祉推進事業					
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	3,040	3,040	3,040	2,760	2,760
	執行額	2,556	2,577	2,611		
	執行率	84.1%	84.8%	85.9%		
	総事業費(執行ベース)	5,112	5,154	5,222		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	②高齢者地域福祉推進事業 交付申請書により事業を実施予定の老人クラブ(連合会)数や対象経費の支出予定額を把握している。				
	見直しの余地	①元気高齢者支援対策事業 平成22年度予算では、事業廃止としたところ。 ②高齢者地域福祉推進事業 老人クラブは高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的とした組織であり、その活動や役割は今後、益々期待されていることから、今後とも国と地方公共団体が連携して支援していくことが重要である。 こうした中、平成22年度は、事業実績報告においても事業を実施した老人クラブ(連合会)数や対象経費の支出額を把握する等、必要な見直しを行うこととしたところであり、平成22年度予算額についても、近年の執行実績を踏まえ縮減を図ったところである。 なお、今後は、事業実績の把握方法の改善など、運用面における見直し等について検討しているところである。				
予算監視の効率化	事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること					
補記						

【平成21年度実績】

①元気高齢者支援対策事業



②高齢者地域福祉推進事業



- 単位老人クラブが行う各種活動に対する助成
- 市町村老人クラブ連合会が行う老人クラブの活動促進に対する助成
- 都道府県・指定都市老人クラブ連合会が行う市町村老人クラブ連合会の活動促進、地域支え合い、若手高齢者の活動支援に対する助成。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.東京都			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
報償費	協議会委員、イベント連絡会	1			
需用費	お茶代、資料・報告書作成	0			
役務費	速記代、報告書郵送料	0			
委託料	イベントの開催、サイトの構築	12			
計		13	計		0
B.横浜市			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助	老人クラブ事業	36			
補助	都道府県・指定都市老人クラブ連合会事業	67			
計		103	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0